

**独立行政法人国立青少年教育振興機構「全国一斉書き初め大会」**  
**新春 吉備で書道アート**

**1. 事業の目的（趣旨・ねらい）**

青少年に対して様々な体験活動の場や機会を提供し、広く普及するという当機構の基本理念に則り、日本の伝統文化の一つである「書」活動についても、青少年の文化体験活動の裾野をより広げることを目的に「全国一斉書き初め大会」を新設し、機構の全施設において書き初めに関連するイベントを開催する。

青少年やその家族を対象に書き初めや日本の伝統文化に触れる機会を設ける。

**2. 事業の概要**

**(1) 期日**

令和4年1月8日（土） 日帰り

**(2) 参加者**

① 募集対象・人数

小学3～6年生 30人

② 参加人数

19人

**(3) 講師等**

福島 美生 虎舟 氏（古代文字書家／アーティスト）

藤本 忠男 氏（一般社団法人にいみ木のおもちゃの会 代表）

**(4) 企画・運営のポイント**

- ① 世界で活躍されている方に古代文字体験の講師として来ていただき、ライブパフォーマンスを鑑賞することで、印象に残る経験をできるようにした。
- ② 体験したことがあまりない昔遊びを楽しく体験することで、日本の伝統文化に触れることができた。
- ③ 全国一斉書き初め大会の試行事業として、マスコミに情報提供をして取材の依頼を行った。

**3. 活動の内容等**

**(1) 日程**

1月8日（土）	
9:30	受付
10:00	開会式
10:10	① 講義・演習「書道パフォーマンス・古代文字」
12:30	昼食・休憩
13:30	② 演習「昔遊び」
14:50	閉会式

## (2) 活動の状況



【① 講義：古代文字について】



【① 演習：古代文字体験】



【② 演習：昔遊び（皿回し）】



【③ 演習：昔遊び（皿回し）】

## 4. 成果・課題

### (1) 満足度

満足：90% やや満足：10%

### (2) 成果

- ① 大きな筆を使って和紙に書く体験など、学校で行う書道とは違った体験をすることができた。ルールに縛られず、思い思いに書くことで、子供たちの個性あふれる作品ができた。
- ② 講師に皿回しを教えていただくことで、昔の遊びに触れる貴重な機会となった。
- ③ ケーブルテレビの夕方の報道番組で放送され、地域の方に書き初め大会や古代文字について普及できた。

### (3) 今後の課題

- ① 昔遊びや日本の伝統文化に触れる体験は他にも考えられるので、いくつかの体験ができるような時間・活動を工夫したい。
- ② 今回は講師一人に対して参加者数が多く、体験の時間が短くなってしまったので、募集人数や対象について再考が必要である。
- ③ 今年度は、講師を県外から招いたことで事前の打合せや調整が困難であったため、県内で連携・協力できる団体も検討する。

担当：事業推進係兼企画指導専門職付  
竹井 楓夏